

総合学科だより

萩原町商工会青年部と懇談会



【写真】本校ガイダンス室での懇談会の様子

十一月二十七日、萩原町商工会青年部のみなさん十六名と総合学科三年生で萩原町在住の二十名が、町の活性化や将来について、四つのグループに分かれて約二時間話し合いをしました。

当日は、列車の増発など交通事情の改善、街灯や公園などの整備、町並みの特色化、若者が集まる店を作る、夏祭りの催し物の工夫、花火大会や大運動会などのイベントの実施など、様々なアイデアを出し合いました。

話し合った内容は提言として模造紙にまとめて、互いに発表しました。

青年部の皆さんには、若い人らしい大胆な意見が得られたと評価されました。また、今回の提言を元に、来年四月以降、できるものから順次、実現していきたいと約束していただきました。

【写真】話し合いの内容をグループごとに発表しました。



クエストエデュケーション終了!

総合学科一年生が、「産業社会と人間」の授業の中で五月から取り組んできた「クエストエデュケーション企業探究コース」が十二月に終了しました。

このプログラムでは、まず、実在する六つの企業について、二グループずつ十二のグループに分かれて調べ、「会社で働くこと」とはどういうことを考えます。

そして、各企業から、「新たな商品(サービス)を提案せよ」というミッション(命令)が出されます。各グループで案を考え、プレゼンテーション資料を作成し、発表をしました。



【写真】企画案を練っています。



【写真】NPO法人「みらいろ」さんが見学されました。(10月17日)

正解のない課題について、アイデアを出し合い、試行錯誤を繰り返して取り組みました。十一月七日には中間発表を行い、十二月五日には、NPO法人「みらいろ」さんのメンバーの方々などにも参加いただき、発表会を行いました。また、十二月十一日には、同じプログラムに取り組む郡上北高校三年生二十二名が来校し、互いの成果を発表し合い、交流を行いました。共通のテーマについて意見を交換し合うことで、学校、学年を越えて交流が深まりました。



【写真】視聴覚教室での発表会の様子



【写真】郡上北高校との交流会の様子

提案した新商品・サービス

アプリケーションを利用した就活! VRみたいな下呂の町を歩けるアプリ 科学的に考えて自分と相性が合う人に反応するカード 顔認証でお金を支払うシステム 夢に向かって挑戦する人々を芸能人が直接応援する 未来からの情報を得る 人型ロボット 動物ペアロボット ショッピングモール建設計画 in パキスタン シエラレオネを救え(学校建設) 3Dテレビ電話 ロボットを使った自宅の防犯システム

萩原小学校出前授業 第2弾!

十二月八日、十五日の二回にわたり、総合学科言語・文化系列二年生五名が、萩原小学校へ出向き、英語の授業を行いました。これは、七月に続いて今年度二回目の訪問です。生徒が主体的に準備に取り組み、萩原小学校二年生の子ども達と楽しい時間を過ごしました。



子ども達とクリスマス会



十二月十四日、萩原南こども園の年長組園児四十八名を招いてクリスマス会を開きました。総合学科健康福祉系列保育コースの三年生と園児が、リース型のお菓子の上にデコレーションをしたり、マドレーヌを食べながら交流をしました。最後に二人のサンタクロースが登場し、園児にツリーをプレゼントしました。



【写真】郡上北高校との発表・交流会最後に全員で写真を撮りました。